

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ハーバー研究所

コード番号 4925 URL <http://www.haba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菅原 壽憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務・経理部担当ディレクター

(氏名) 古俣 徳康

TEL 03-5296-6250

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,045	110.2	194	—	185	—	△16	—
23年3月期第2四半期	5,487	106.2	△167	—	△185	—	△275	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △12百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △285百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△4.24	—
23年3月期第2四半期	△69.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,066	5,170	34.3
23年3月期	12,640	5,286	41.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 5,170百万円 23年3月期 5,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	20.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,400	113.5	850	128.7	800	127.6	600	—	152.52

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) 株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンス、除外 1社 (社名)

詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	3,935,000 株	23年3月期	3,935,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	1,177 株	23年3月期	1,177 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	3,933,823 株	23年3月期2Q	3,933,896 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の当社グループ連結売上高は、本年6月に卸売りを中心とした株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスを買収し当第2四半期から連結経営成績に反映させたため、6,045,668千円（前年同期比110.2%）と増加しました。

本年度は、ハーバーの化粧理論の原点に立ち返り、スクワランを中心とした基本3品と無機顔料メイク（ミネラルカラーメイク）の正しい使い方の普及に努めております。その結果、品目別売上高では、スクワランは増加しましたが、スペシャルケア商品の減少があり、基礎化粧品全体で3,617,875千円（前年同期比100.2%）となりました。メイクアップ化粧品はベースメイク、ポイントメイクとも増加し668,817千円（前年同期比112.2%）、トイレットタリーは275,707千円（前年同期比98.2%）、栄養補助食品・雑貨等は1,347,812千円（前年同期比161.7%）と大幅に増加しました。

販売ルート別売上高では、通販で既存客の購入件数が減少したものの購入単価が上昇し、3,867,397千円（前年同期比100.6%）と微増、百貨店は586,612千円（前年同期比98.3%）、その他卸売りは1,138,735千円（前年同期比202.0%）と大幅に増加しました。直営店は385,460千円（前年同期比93.6%）となっております。

売上原価は、卸売りの売上比率の増加により1,404,935千円（前年同期比138.1%）となりました。

広告販促費は、前年度に各種媒体を通じ「リフトアップセラム無料モニターキャンペーン」で積極的な攻勢を仕掛けましたが、本年度は折込チラシ広告を中心としたことにより1,467,468千円（前年同期比79.8%）と減少、販売費及び一般管理費合計で4,445,757千円（前年同期比95.9%）となっております。

これらの結果、営業利益は194,975千円、経常利益は185,615千円、平成23年5月の本社移転に伴う固定資産除却損等により25,081千円を特別損失として計上、赤字子会社の存在等により四半期純損失は16,676千円となりました。

品目別実績

（単位：千円）

区分		平成22年9月期		平成23年9月期		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
化粧品	基礎化粧品	3,611,708	65.8	3,617,875	59.8	6,167	0.2
	メイクアップ化粧品	596,222	10.9	668,817	11.1	72,595	12.2
	トイレットタリー	280,707	5.1	275,707	4.6	△5,000	△1.8
	その他（注）1	93,590	1.7	67,992	1.1	△25,597	△27.4
	小計	4,582,229	83.5	4,630,393	76.6	48,163	1.1
栄養補助食品・雑貨等		833,454	15.2	1,347,812	22.3	514,357	61.7
化粧品・栄養補助食品等 小計		5,415,684	98.7	5,978,205	98.9	562,521	10.4
その他（注）2		71,798	1.3	67,463	1.1	△4,335	△6.0
合計		5,487,482	100.0	6,045,668	100.0	558,186	10.2

（注）1. 期間を限定して提供するキャンペーンセット品等が主なものです。

2. ハーバーガーデン（ゴルフ練習場、カルチャーセンター等）等の売上が主なものです。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

販売ルート別実績

（単位：千円）

区分		平成22年9月期		平成23年9月期		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
販売 ルート	通信販売	3,843,550	71.0	3,867,397	64.7	23,847	0.6
	百貨店向卸売	596,722	11.0	586,612	9.8	△10,110	△1.7
	その他卸売	563,679	10.4	1,138,735	19.1	575,055	102.0
	直営店	411,731	7.6	385,460	6.4	△26,271	△6.4
	合計	5,415,684	100.0	5,978,205	100.0	562,521	10.4

（注）1. 上記の合計表には、ハーバーガーデン等の売上は含まれていません。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれていません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスの子会社化等により増加し15,066,066千円となり、前連結会計年度末と比較して2,425,716千円の増加となりました。また、負債合計は9,895,946千円、前連結会計年度末と比較して2,542,535千円の増加、純資産は利益剰余金の減少等により、5,170,120千円、前連結会計年度末と比較して116,818千円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュフロー)

営業活動の結果得られた資金は、90,119千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益160,733千円、減価償却費288,164千円による増加と法人税等の支払額497,358千円によるもので、前年同期と比較して105,681千円の支出増加となりました。

(投資活動によるキャッシュフロー)

投資活動の結果使用した資金は、333,289千円となりました。これは主に、子会社株式の取得による支出203,392千円及び本社兼研究施設の建設による支出461,387千円と株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスの現預金等の増加211,970千円によるものです。前年同期と比較して77,438千円の支出増加となっています。

(財務活動によるキャッシュフロー)

財務活動の結果得られた資金は、804,749千円となりました。これは主に、長期借入金の純増加額593,906千円と短期借入金の純増加額290,000千円によるものです。前年同期と比較して735,613千円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、本年6月に株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスの買収を完了、10月に当社販売子会社6社の吸収合併を完了いたしました。今後、グループ営業体制の再構築と管理業務の効率化に取り組んでまいります。買収及び販売子会社吸収合併の業績面での効果は次期以降に表れてくるものと判断しております。

これらの結果、当期売上高は13,400,000千円（前年同期比113.5%）、営業利益850,000千円（前年同期比128.7%）、経常利益800,000千円（前年同期比127.6%）、当期純利益は販売子会社吸収合併により承継した繰越欠損金の利用等により600,000千円（前年同期比2,711.6%）を見込んでおります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、株式取得に伴い株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスを連結の範囲に含めています。平成23年3月28日付け開示情報「株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスの株式の取得に関するお知らせ」及び平成23年6月21日付け開示情報「株式会社エイチプラスビー・ライフサイエンスの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

一部の連結子会社においては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,177,679	3,744,068
受取手形及び売掛金	1,061,574	1,388,533
商品及び製品	1,104,678	1,386,704
仕掛品	85,603	99,857
原材料及び貯蔵品	521,411	606,526
繰延税金資産	344,229	397,501
その他	155,351	233,976
貸倒引当金	△15,108	△19,854
流動資産合計	6,435,420	7,837,313
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,352,207	4,084,820
減価償却累計額	△1,432,139	△1,606,538
建物及び構築物（純額）	1,920,068	2,478,281
機械装置及び運搬具	971,994	1,126,750
減価償却累計額	△782,494	△950,368
機械装置及び運搬具（純額）	189,499	176,381
工具、器具及び備品	588,724	926,120
減価償却累計額	△475,780	△677,301
工具、器具及び備品（純額）	112,943	248,819
土地	2,441,829	2,618,966
リース資産	—	9,706
減価償却累計額	—	△1,941
リース資産（純額）	—	7,764
建設仮勘定	405,309	78,622
有形固定資産合計	5,069,650	5,608,837
無形固定資産		
のれん	510,350	1,097,851
その他	73,836	70,448
無形固定資産合計	584,187	1,168,300
投資その他の資産		
繰延税金資産	135,040	101,922
その他	416,051	462,276
貸倒引当金	—	△112,583
投資その他の資産合計	551,091	451,615
固定資産合計	6,204,929	7,228,753
資産合計	12,640,350	15,066,066

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	366,073	862,231
短期借入金	2,240,000	3,440,000
1年内返済予定の長期借入金	818,274	969,363
未払金	461,740	822,332
未払法人税等	482,481	98,899
賞与引当金	88,660	70,729
ポイント引当金	125,274	105,769
その他	156,631	139,394
流動負債合計	4,739,135	6,508,720
固定負債		
長期借入金	2,414,734	2,857,551
退職給付引当金	75,628	277,314
役員退職慰労引当金	67,100	26,583
その他	56,812	225,776
固定負債合計	2,614,275	3,387,225
負債合計	7,353,411	9,895,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	696,450	696,450
資本剰余金	812,570	812,570
利益剰余金	3,757,969	3,662,615
自己株式	△824	△824
株主資本合計	5,266,164	5,170,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,955	△690
その他の包括利益累計額合計	△3,955	△690
少数株主持分	24,730	—
純資産合計	5,286,939	5,170,120
負債純資産合計	12,640,350	15,066,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,487,482	6,045,668
売上原価	1,017,120	1,404,935
売上総利益	4,470,362	4,640,733
販売費及び一般管理費	4,637,454	4,445,757
営業利益又は営業損失(△)	△167,091	194,975
営業外収益		
受取利息	774	873
受取配当金	206	160
受取賃貸料	20,767	14,792
保険解約返戻金	7,549	18,818
その他	5,381	8,504
営業外収益合計	34,678	43,149
営業外費用		
支払利息	40,384	43,546
その他	12,623	8,964
営業外費用合計	53,008	52,510
経常利益又は経常損失(△)	△185,421	185,615
特別利益		
貸倒引当金戻入額	732	—
固定資産売却益	203	199
移転補償金	14,500	—
その他	2,106	—
特別利益合計	17,542	199
特別損失		
固定資産除却損	8,870	19,027
投資有価証券売却損	—	6,054
たな卸資産廃棄損	4,078	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	49,863	—
固定資産臨時償却費	29,202	—
その他	2,151	—
特別損失合計	94,165	25,081
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△262,044	160,733
法人税、住民税及び事業税	191,544	93,183
法人税等調整額	△168,573	84,227
法人税等合計	22,970	177,410
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△285,015	△16,676
少数株主損失(△)	△9,800	—
四半期純損失(△)	△275,215	△16,676

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	△285,015	△16,676
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△624	3,947
その他の包括利益合計	△624	3,947
四半期包括利益	△285,640	△12,729
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△275,952	△13,411
少数株主に係る四半期包括利益	△9,688	681

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△262,044	160,733
減価償却費	204,542	288,164
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	49,863	—
引当金の増減額(△は減少)	15,163	△82,836
受取利息及び受取配当金	△980	△1,034
支払利息	40,384	43,546
投資有価証券売却損益(△は益)	—	6,054
固定資産売却損益(△は益)	△203	△199
固定資産除却損	8,870	19,027
保険解約損益(△は益)	△7,549	△18,818
移転補償金	△14,500	—
固定資産臨時償却費	29,202	—
売上債権の増減額(△は増加)	197,966	168,564
たな卸資産の増減額(△は増加)	△194,244	△174,061
仕入債務の増減額(△は減少)	232,261	154,708
未払債務の増減額(△は減少)	221,419	77,140
未払又は未収消費税等の増減額	△77,219	△34,476
その他	△31,484	40,014
小計	411,448	646,525
利息及び配当金の受取額	939	1,008
移転補償金の受取額	14,500	—
役員退職慰労金の支払額	—	△47,890
利息の支払額	△37,481	△41,931
法人税等の支払額	△204,646	△497,358
法人税等の還付額	11,040	29,765
営業活動によるキャッシュ・フロー	195,800	90,119
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△2,605	△4,800
有形固定資産の取得による支出	△242,615	△461,387
無形固定資産の取得による支出	△7,766	△3,577
固定資産の売却による収入	—	5,714
投資有価証券の売却による収入	—	9,656
子会社株式の取得による支出	△650	△203,392
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	211,970
長期前払費用の取得による支出	△7,592	△6,993
差入保証金の差入による支出	△22,754	△4,393
差入保証金の回収による収入	10,640	87,680
保険積立金の解約による収入	16,903	27,891
その他	590	8,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△255,851	△333,289
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△210,000	290,000
長期借入れによる収入	730,000	910,000
長期借入金の返済による支出	△371,089	△316,094
割賦債務の返済による支出	△1,155	—
配当金の支払額	△78,215	△78,480
自己株式の取得による支出	△403	—
その他	—	△676
財務活動によるキャッシュ・フロー	69,136	804,749

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,085	561,578
現金及び現金同等物の期首残高	3,439,323	3,038,515
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,448,409	3,600,093

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、化粧品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期連結会計期間（自平成23年7月1日 至平成23年9月30日）

共通支配下の取引等

当社は、平成23年10月1日付で、当社の完全子会社である株式会社銀座ハーバー、株式会社中部ハーバー、株式会社関西ハーバー、株式会社四国ハーバー、株式会社中国ハーバー及び株式会社九州ハーバーの6社を吸収合併いたしました。当該合併の概要は次のとおりです。

1. 結合当事企業の名称及びその事業の内容、企業結合の法的形式及び結合後の名称並びに取引の目的を含む取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

株式会社ハーバー研究所	化粧品及び健康食品等の販売
株式会社銀座ハーバー	化粧品及び健康食品等の販売
株式会社中部ハーバー	化粧品及び健康食品等の販売
株式会社関西ハーバー	化粧品及び健康食品等の販売
株式会社四国ハーバー	化粧品及び健康食品等の販売
株式会社中国ハーバー	化粧品及び健康食品等の販売
株式会社九州ハーバー	化粧品及び健康食品等の販売

(2) 企業結合の法的形式及び結合後企業の名称

当社を存続会社とする吸収合併方式で、株式会社銀座ハーバー、株式会社中部ハーバー、株式会社関西ハーバー、株式会社四国ハーバー、株式会社中国ハーバー、株式会社九州ハーバーは解散いたします。

(3) 取引の目的を含む取引の概要

①取引の目的

当社グループは、化粧品の製造販売と栄養補助食品等の販売を主な事業としております。

当社グループの国内通信販売は、販売子会社7社体制であり、各社がそれぞれの営業地域において、商品受注、発送、広告宣伝、販売促進等の営業活動全般を担っております。この体制は、化粧品という商品特性上、同じ季節でも、地域によって販売商品や使用方法に相違があることから、地域に密着したコンサルティングや地域特性にあわせた広告宣伝・販売促進活動が有効な販売戦略であること、また戦略の迅速な意思決定を行えることから、適切な体制でありました。

完全子会社の販社を当社に吸収合併する目的は、各拠点における地域密着型営業活動に関するノウハウが確立したことから、これを基礎としつつも、より高度な営業戦略実施するために広告宣伝・販売促進企画を本社に集中かつ一元化を図ることと、受発注、管理業務及び配送業務の統合、資金運用の一元化などによる人的、物的資本の効率化を図るためであります。

②取引の概要

合併期日 平成23年10月1日

合併の方法 完全子会社との合併のため、合併による株式その他対価の交付は行いません。また、合併による新株予約権及び新株予約権付社債はありません。

被合併会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い
該当事項はありません。

引継資産・負債の状況

本合併の効力発生日において、当社は(株)銀座ハーバー、(株)中部ハーバー、(株)関西ハーバー、(株)四国ハーバー、(株)中国ハーバー、(株)九州ハーバーの資産及び負債並びにこれらに付随する全ての権利義務を引き継いでいます。

吸収合併存続会社となる会社の商号・資本金・事業の内容

商号 (株)ハーバー研究所

資本金 : 696,450千円

事業内容 : 化粧品及び健康食品等の販売

2. 会社処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っています。